

侵害関連通信とプライベート IP アドレスに関する報告書

2023 年 4 月 12 日

東京地方裁判所御中

弁護士 神田知宏

1 プライベート IP アドレス

IP アドレスには、「グローバル IP アドレス」と「プライベート IP アドレス」の区別があります。インターネットに出られる IP アドレスはグローバル IP アドレスで、プライベート IP アドレスのままではインターネットに出られません。

プライベート IP アドレスは企業内 LAN や家庭内 LAN など、閉ざされたネットワークで使用されています。プライベート IP アドレスの割り当てられた機器を使ってインターネットに出るには、インターネットとの境界でグローバル IP アドレスに変換してもらう必要があります。

2 プライベート IP アドレスの値

プライベート IP アドレスにはクラス A～クラス C の分類があります。家庭用のネットワーク機器ですと「192.168.1.1」から始まるクラス C のプライベート IP アドレスが多用されている印象です。

クラス	IP アドレスの範囲
クラス A	10.0.0.0 ~ 10.255.255.255
クラス B	172.16.0.0 ~ 172.31.255.255
クラス C	192.168.0.0 ~ 192.168.255.255

Twitter から開示される IP アドレスにはクラス A のプライベート IP アドレスが含まれることがあります（「10.223.x.x」の値をよく見ます）。おそらく、Twitter の保有するサーバー同士で何らかの通信が発生し、このようなログインが記録

されるものと想像します。

そのため Twitter をプロバイダと同じように扱い、設問の事例なら「10.223.10 4.2」のサーバーに接続した IP アドレス（いわゆる「生 IP」）を Twitter に開示請求し、そこから投稿者をたどる方法も考えられます。しかし、開示された IP アドレスがまたもやプライベート IP アドレスの可能性もあり、1 回の開示請求で生 IP が出てくるとは限りません。また、サーバー間通信であることを考えると、Twitter から「そんな調査はできない」と言われる可能性も考えられます。

3 プライベート IP アドレスと侵害関連通信

侵害関連通信は「侵害情報の送信と相当の関連性を有するもの」とされ（施行規則 5 条柱書）、「最も時間的に近接する通信が経由プロバイダのみを経由して接続した通信ではないことにより、（中略）経由プロバイダを特定することができない場合」は侵害関連通信から除外されます（総務省逐条解説 P331 脚注 17）。また、脚注に「ソーシャルログイン」の例（東京地判令和 3 年 6 月 24 日）が記載されているように、投稿できない IP アドレス、投稿に使用されたのではない IP アドレスもまた、侵害関連通信から除外されます。

プライベート IP アドレスはインターネットに接続できない IP アドレスであり、もちろん投稿もできません。また、Twitter の内部的な通信であり、ただちには「経由プロバイダを特定することができない」IP アドレスでもあります。そのため、プライベート IP アドレスによるログインは「相当の関連性」を有しないものとして、侵害関連通信（法 5 条 3 項）から除外されると考えられます。

以上